

科目	事業名	広域常備消防費													
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる													
		消防・救急医療体制の充実													
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費							
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳													
	725,328千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等								
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	725,328千円									
防 災 行 政 課	1 事業目的 消防に関する事務を尾張中部広域圏で行うため、清須市、北名古屋市及び豊山町で構成する西春日井広域事務組合へ、当該組合理約で定める応分の負担金を支出する。														
	2 事業内容 西春日井広域事務組合理約第8条の規定により、西春日井広域事務組合へ負担金を支出する。														
	(1) 西春日井広域事務組合消防負担金														
	ア 負担割合														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>割 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均等割</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>住民基本台帳人口割（前年10月1日）</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table>						項 目	割 合	均等割	20%	住民基本台帳人口割（前年10月1日）	10%	組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）	70%	
	項 目	割 合													
	均等割	20%													
	住民基本台帳人口割（前年10月1日）	10%													
	組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）	70%													
	イ 支出科目														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>西春日井広域事務組合消防負担金</td> <td>725,308千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合消防負担金	725,308千円				
区 分	内 容	事業費													
負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合消防負担金	725,308千円													
(2) 西春日井広域事務組合権限移譲分担金															
ア 負担割合 西春日井広域事務組合理約第3条第4号に掲げる事務の処理に要する経費として、愛知県から組合市町に交付される権限移譲交付金の額															
イ 支出科目															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>西春日井広域事務組合権限移譲分担金</td> <td>20千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合権限移譲分担金	20千円				
区 分	内 容	事業費													
負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合権限移譲分担金	20千円													
3 事業効果 当該負担金の支出により、消防組織法で定める市町村の消防責任及び消防機関の設置義務を果たし、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することができる。															

科目	事業名	消防施設費						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		消防・救急医療体制の充実						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	03 消防施設費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳						
	10,854千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	10,854千円		
防 災 行 政 課	1 事業目的 消防活動を行う上で必要とされる消防団詰所、消防水利などの関係施設を良好に管理し、火災時における対応の万全を期する。							
	2 事業内容							
	(1) 消防団詰所管理費 消防団の活動拠点となる消防団詰所を良好に管理する。							
	ア 主な支出科目							
			区 分	内 容		事業費		
			需用費	消耗品、電気・ガス・上下水道料金及び修繕料		1,296千円		
			使用料及び賃借料	清洲分団詰所土地借上料など		1,802千円		
	(2) 防火水槽等管理費							
	ア 防火水槽（91か所） 消防水利の増強を図り、市民生活の安全を確保するための防火水槽を良好に管理する。							
	イ 消火栓（1,145か所） 消火栓を管理する清須市水道事業及び名古屋市上下水道局に対し、維持管理費などの負担金を支出する。							
		清須市水道事業		名古屋市上下水道局				
		124か所		1,021か所				
ウ 主な支出科目								
		区 分	内 容		事業費			
		使用料及び賃借料	防火水槽土地借上料		1,156千円			
		負担金、補助及び交付金	清須市水道事業負担金		2,071千円			
			名古屋市上下水道局負担金		3,772千円			
3 事業効果 適切な火災対応状況が維持されることにより、火災発生時の諸活動を円滑に行うことができる。								

科目	事業名	消防車両費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		消防・救急医療体制の充実				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳				
	1,729千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,729千円
防 災 行 政 課	1 事業目的 さまざまな災害現場での十分な対応を行うため、消防団詰所に配置している消防車両を適正に管理、整備する。					
	2 事業内容					
	(1) 消防車両管理費					
	市消防団に消防車両12台を配置し、適正に管理する。					
	ア 消防車両の配置状況					
			区 分	内 容	台 数	
			西枇杷島分団	CD-I型	3台	
			清洲分団	CD-I型	3台	
			新川分団	CD-I型	3台	
				救助資機材搭載型小型ポンプ積載車	1台	
		春日分団	CD-I型	2台		
		合 計		12台		
イ 支出科目						
		区 分	内 容	事業費		
		需用費	軽油代	216千円		
			日常修繕、車検代及び法定点検代	871千円		
		役務費	損害賠償任意保険料など	290千円		
		委託料	消防ポンプ車点検	52千円		
		公課費	自動車重量税	300千円		
3 事業効果 消防活動に必要な不可欠な消防車両を常時良好に維持することにより、火災発生時などの迅速な出動と円滑な活動を行うことができる。						

科目	事業名	東海豪雨20年費（災害対策費）						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		防災・減災対策の推進						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳						
26,511千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	26,511千円		
主管	<p>1 事業目的 平成12年9月11日、時間雨量97mmの豪雨により新川堤防が破堤し、甚大な被害を被った東海豪雨から20年を迎える。 災害の記憶を風化させないため、当時を思い起こして防災と減災を考え、防災意識の向上を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 大型紙芝居読み聞かせ事業 市民の語り部により、東海豪雨の体験について、大型紙芝居を用いた読み聞かせを行う。 ア 開催予定場所 清須市立小学校8校</p> <p>(2) 市民参加による道路側溝清掃事業 市内全域で市民参加による道路側溝の清掃を行う。 ア 予定期日 令和2年9月6日（日）</p> <p>(3) VRを活用した防災啓発事業 りばーびあ庄内川（毎年10月に開催）において、VR（仮想現実）を活用した災害の仮想体験、子ども防災クイズやパネル展示などを行う。 ア 予定期日 令和2年10月18日（日） イ 開催予定場所 みずとぴあ庄内周辺</p> <p>(4) 雨水ポンプ場施設見学及びカヌー体験事業 市内にお住いの親子を募集し、雨水ポンプ場施設の概要説明及び見学、並びに庄内川でカヌー体験を実施する。 ア 予定期日 令和2年7月11日（土） イ 開催予定場所 芳野ポンプ場、堀江ポンプ場、大通公園調整池及びみずとぴあ庄内周辺</p> <p>(5) 成人式映像放映事業 東海豪雨が起きた年に生まれた子が成人を迎えるにあたり、成人式において記録映像を放映することにより、次世代に災害時の備えの大切さを繋いでいく。 ア 予定期日 令和3年1月9日（土）</p>							

防災行政課・土木課・都市計画課・上下水道課・生涯学習課

イ 開催予定場所
春日公民館

(6) パネル展示事業

市立図書館の展示スペースにおいて、写真パネル展及び映像を放映し、東海豪雨を振り返る。

ア 予定期日

令和2年9月1日（火）～9月30日（水）

イ 開催予定場所

市立図書館展示スペース

(7) 支出科目

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼金	168 千円
需用費	防災啓発用資材	90 千円
	角スコップ、ジョレン、バール、土嚢袋及び側溝蓋上げ機など	540 千円
	ポンプ場見学用ヘルメット及び参加者等飲み物	39 千円
役務費	清掃参加者保険料	80 千円
	ポンプ場見学及びカヌー体験の案内通知および参加者保険料	9 千円
委託料	汚泥等回収業務及び汚泥等処分等業務	25,135 千円
	成人式映像上映業務	100 千円
負担金、補助及び交付金	VR（仮想現実）を活用した災害の仮想体験等イベント	350 千円

3 事業効果

災害の記憶を風化させないための事業を実施することにより、当時を思い起こして防災と減災を考え、防災意識の向上を図ることができる。

科目	事業名	災害情報収集体制整備費（災害対策費）										
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる										
		防災・減災対策の推進										
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費						
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳										
	6,563千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等					
0千円		0千円	0千円	0千円	0千円	6,563千円						
主管	<p>1 事業目的 被災者の避難所における良好な生活環境の整備のため、緊急時に有効な情報収集手段となる、平時から避難所に備え付け、利用できるようテレビを整備する。</p> <p>2 事業内容 指定避難所である学校体育館に、避難者の情報収集手段となるテレビを設置する。</p> <p>(1) 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>学校避難所用テレビ設置工事</td> <td>6,563千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 学校体育館にテレビを設置することで、容易に情報収集が可能となり、避難所における良好な生活環境を確保することができる。</p>						区 分	内 容	事業費	工事請負費	学校避難所用テレビ設置工事	6,563千円
区 分	内 容	事業費										
工事請負費	学校避難所用テレビ設置工事	6,563千円										
防 災 行 政 課												

科目	事業名	マンホールトイレ整備費（災害対策費）														
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる														
		防災・減災対策の推進														
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費								
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳														
	14,784 千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担 金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等									
0 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	14,784 千円										
主管	<p>1 事業目的 避難所における良好な生活環境を確保し、被災者の避難生活に対するきめ細やかな支援を実施するため、指定避難所に指定されている新川中学校にマンホールトイレを設置する。</p> <p>2 事業内容 下水道接続工事に併せ、新川中学校にマンホールトイレを設置する。</p> <p>(1) 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>実施設計業務</td> <td>1,254 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>マンホールトイレ設置工事</td> <td>13,530 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 災害時に使用するマンホールトイレを設置することにより、避難所における良好な生活環境を確保することができる。</p>							区 分	内 容	事業費	委託料	実施設計業務	1,254 千円	工事請負費	マンホールトイレ設置工事	13,530 千円
区 分	内 容	事業費														
委託料	実施設計業務	1,254 千円														
工事請負費	マンホールトイレ設置工事	13,530 千円														
防 災 行 政 課																

科目	事業名	防災訓練等費（防災対策費）						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		防災・減災対策の推進						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳						
	1,619千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,619千円		
防 災 行 政 課	1 事業目的 災害時の被害拡大を防止するため、関係機関などが一同に会して実施する総合防災訓練を通じ、自助、共助及び公助の考えに基づいたそれぞれが担うべき活動の研さん及び関係機関などの横断的連携の構築を図る。							
	2 事業内容							
	(1) 期日（予定） 令和2年9月5日（土）							
	(2) 場所（予定） 庄内川水防センター（みずとぴあ庄内）							
	(3) 実施内容 自助・共助・公助の考えに基づいた各々の効率的な活動を可能にするための訓練を実施する。							
	(4) 支出科目							
	区 分		内 容			事業費		
	旅費		交通費			2千円		
	需用費		消耗品費、食糧費			103千円		
	役務費		手数料、保険料			102千円		
委託料		訓練会場設営・撤去業務			1,283千円			
原材料費		訓練用砂			129千円			
3 事業効果 総合防災訓練の実施により、市民の防災意識の向上及び各防災機関の横断的対応が強化され、もって災害時の被害軽減が期待できる。								

科目	事業名	地域防災リーダー養成費（防災対策費）					
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる					
		防災・減災対策の推進					
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費	
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳					
	471千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	471千円	
防 災 行 政 課	1 事業目的 災害時の被害をできる限り少なくするため、市民の方々に地域における防災リーダーとしての意識付けを行い、避難所運営等が行える人材を養成する。						
	2 事業内容 災害発生時に、避難所の運営や防災・減災対策活動を幅広く行うことのできる人材を養成するため、地域防災リーダー養成講座を開催する。						
	(1) 実施回数						
	ア 新規講座 3回						
	イ フォローアップ講座 2回（うち1回（防災講演会）は新規講座と共通）						
	(2) 受講人数 各回50人程度（防災講演会は200人程度）						
	(3) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
	需用費		消耗品費		35千円		
			防災講演会チラシ作成費		11千円		
役務費		案内通知郵送料		27千円			
		講師派遣手数料		398千円			
3 事業効果 講義、グループワーク及び防災講演会などを通じて地域防災リーダーを養成し、地域防災力の更なる向上を図ることができる。 また、過去に実施した地域防災リーダー養成講座の修了者に対して、フォローアップの講座を行うことにより、防災・減災対策活動を幅広く行うことのできる人材を養成することができる。							

科目	事業名	自主防災活動支援補助金（防災対策費）																										
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																										
		防災・減災対策の推進																										
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費																						
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳																										
7,480千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																						
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,480千円																						
主管	<p>1 事業目的 地域住民が自主的に設立した防災組織の育成を図るため、自主防災組織の防災資機材購入などに対し、補助金を交付する。</p> <p>2 事業内容 清須市自主防災組織補助金交付要綱及び清須市消火器の消火薬剤詰め替え費補助金交付要綱の規定により、補助金を交付する。</p> <p>(1) 自主防災組織補助金 ア 防災資機材購入事業（ハード事業）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報伝達用資機材</td> <td>携帯用ラジオ、トランシーバー、メガホン、ハンドスピーカー及び仮設用掲示板など</td> </tr> <tr> <td>消火用資機材</td> <td>消火用ホース、格納器具一式、バケツ、ヘルメット、防火衣及びとび口、消火器及び消火器格納箱</td> </tr> <tr> <td>救助用資機材</td> <td>チェーンソー、ジャッキ、スコップ、ハンマー、バール、ロープ、つるはし、おの、のこぎり及びはしごなど</td> </tr> <tr> <td>救護用資機材</td> <td>救急医療用具、担架、車椅子、テント、簡易トイレ及び毛布など</td> </tr> <tr> <td>避難用資機材</td> <td>発電機、投光機、コードリール、強力ライト、リヤカー、腕章及びヘッドランプなど</td> </tr> <tr> <td>給食給水用資機材</td> <td>給水タンク、浄水機、ビニールシート、釜、鍋、保存用食料及び飲料水など</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 手づくりハザードマップの作成及び研修会の開催など</p> <p>(2) 消火器の消火薬剤詰め替え費補助金 防災訓練、火災又はいたずらで使用された消火器の消火薬剤の詰め替えに要する費用に対して、補助金を交付する。</p> <p>(3) 主な支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">負担金、補助及び 交付金</td> <td>自主防災組織補助金</td> <td>6,350千円</td> </tr> <tr> <td>消火器の消火薬剤詰め替え費補助金</td> <td>1,122千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 防災資機材購入事業（ハード事業）や自主防災組織活性化事業（ソフト事業）などの実施により、自主防災組織の活動を支援することにより、地域防災力の向上に資することができる。</p>						区 分	内 容	情報伝達用資機材	携帯用ラジオ、トランシーバー、メガホン、ハンドスピーカー及び仮設用掲示板など	消火用資機材	消火用ホース、格納器具一式、バケツ、ヘルメット、防火衣及びとび口、消火器及び消火器格納箱	救助用資機材	チェーンソー、ジャッキ、スコップ、ハンマー、バール、ロープ、つるはし、おの、のこぎり及びはしごなど	救護用資機材	救急医療用具、担架、車椅子、テント、簡易トイレ及び毛布など	避難用資機材	発電機、投光機、コードリール、強力ライト、リヤカー、腕章及びヘッドランプなど	給食給水用資機材	給水タンク、浄水機、ビニールシート、釜、鍋、保存用食料及び飲料水など	区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び 交付金	自主防災組織補助金	6,350千円	消火器の消火薬剤詰め替え費補助金	1,122千円
区 分	内 容																											
情報伝達用資機材	携帯用ラジオ、トランシーバー、メガホン、ハンドスピーカー及び仮設用掲示板など																											
消火用資機材	消火用ホース、格納器具一式、バケツ、ヘルメット、防火衣及びとび口、消火器及び消火器格納箱																											
救助用資機材	チェーンソー、ジャッキ、スコップ、ハンマー、バール、ロープ、つるはし、おの、のこぎり及びはしごなど																											
救護用資機材	救急医療用具、担架、車椅子、テント、簡易トイレ及び毛布など																											
避難用資機材	発電機、投光機、コードリール、強力ライト、リヤカー、腕章及びヘッドランプなど																											
給食給水用資機材	給水タンク、浄水機、ビニールシート、釜、鍋、保存用食料及び飲料水など																											
区 分	内 容	事業費																										
負担金、補助及び 交付金	自主防災組織補助金	6,350千円																										
	消火器の消火薬剤詰め替え費補助金	1,122千円																										

科目	事業名	地域防災組織育成助成事業費補助金（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳				
	2,000千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	2,000千円	0千円
防 災 行 政 課	1 事業目的 地域防災活動の中心となる自主防災組織が防災・減災活動を行うために整備する資機材などに対し、補助金を交付する。これにより、自主防災組織の育成及び防災・減災活動を支援する。					
	2 事業内容 自主防災組織が活動を行うため、ブロック単位で設置・管理する防災用資機材の購入費用の一部を補助する。					
	(1) 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
負担金、補助及び 交付金		防災資機材等整備 (清洲第1ブロック自主防災本部)		2,000千円		
3 事業効果 資機材購入の支援を通じ、ブロック単位での自主防災組織活動の活性化を図り、地域防災力の向上を図ることができる。						

科目	事業名		国土強靱化地域計画費										
	政策体系		安全で安心して暮らせるまちをつくる										
			防災・減災対策の推進										
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費							
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳											
	8,000 千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等						
2,666 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,334 千円							
主管	<p>1 事業目的 大規模自然災害のリスク等を踏まえ、地域の強靱化を推進することで、住民の生命と財産を守るのみならず、経済社会活動を安全に営むことによる持続的な経済成長ができる地域づくりを実現する。</p> <p>2 事業内容 事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な地域づくりを推進するため、国土強靱化地域計画を策定する。</p> <p>(1) 策定の流れ</p> <p>ア 基本目標の設定 地域が強靱であるよう備えるべき目標の設定</p> <p>イ 事前に備えるべき目標の設定 大規模な自然災害が発生した場合を想定したうえで、事前に備えるべき目標を検討</p> <p>ウ 強靱化施策分野・横断的分野の検討 国土強靱化基本計画に定める12の施策分野・3つの横断的分野を参考に、本市における施策・事業等を分類する施策分野・横断的分野を検討</p> <p>エ 脆弱性評価の検討 本市における脆弱性を分析・評価</p> <p>オ リスクへの対応方策の検討 脆弱性評価の結果をもとに、今後必要となる施策・事業を検討し、推進方針案を作成</p> <p>(2) 支出科目</p> <table border="1" data-bbox="359 1657 1460 1747"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>強靱化地域計画策定業務委託料</td> <td>8,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 清須市強靱化地域計画の策定により、自然災害によるあらゆるリスクを見据え、どんなことが起ころうとも最悪な事態に陥ることを避けられるような、強靱な行政機能や地域社会、地域経済を事前につくりあげることができる。</p>							区 分	内 容	事業費	委託料	強靱化地域計画策定業務委託料	8,000 千円
区 分	内 容	事業費											
委託料	強靱化地域計画策定業務委託料	8,000 千円											
防													
災													
行													
政													
課													

科目	事業名	防災行政無線費																											
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																											
		防災・減災対策の推進																											
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費																					
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳																											
	18,662千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																						
0千円		0千円	0千円	0千円	0千円	18,662千円																							
主管	<p>1 事業目的 防災行政の生命線とされる防災行政無線設備を常時良好な状態に維持・管理し、災害時の諸活動における連絡体制を確立させ、市民生活の安心と安全を確保する。</p> <p>2 事業内容 (1) 防災行政無線管理費 防災行政無線が不具合なく使用できるよう、常に良好な状態に管理する。</p> <p>ア 防災行政無線の設置状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>同報系</th> <th>移動系</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親局、屋外拡声子局（110基）</td> <td>親局、半固定型（58基）、車載携帯型（28基）及び携帯型（70基）</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>光熱水費（電気）、消耗品費及び修繕料</td> <td>6,205千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>電話回線使用料</td> <td>437千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>防災行政無線設備保守点検業務（同報系、移動系など）及び防災行政無線再免許申請委託料</td> <td>10,589千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>電波利用料</td> <td>71千円</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>県防災行政無線運営協議会分担金</td> <td>1,360千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 電波法に定める管理状態を良好に維持することにより、無線使用環境を確保することができる。</p>							同報系	移動系	親局、屋外拡声子局（110基）	親局、半固定型（58基）、車載携帯型（28基）及び携帯型（70基）	区 分	内 容	事業費	需用費	光熱水費（電気）、消耗品費及び修繕料	6,205千円	役務費	電話回線使用料	437千円	委託料	防災行政無線設備保守点検業務（同報系、移動系など）及び防災行政無線再免許申請委託料	10,589千円	使用料及び賃借料	電波利用料	71千円	負担金、補助及び交付金	県防災行政無線運営協議会分担金	1,360千円
同報系	移動系																												
親局、屋外拡声子局（110基）	親局、半固定型（58基）、車載携帯型（28基）及び携帯型（70基）																												
区 分	内 容	事業費																											
需用費	光熱水費（電気）、消耗品費及び修繕料	6,205千円																											
役務費	電話回線使用料	437千円																											
委託料	防災行政無線設備保守点検業務（同報系、移動系など）及び防災行政無線再免許申請委託料	10,589千円																											
使用料及び賃借料	電波利用料	71千円																											
負担金、補助及び交付金	県防災行政無線運営協議会分担金	1,360千円																											
防																													
災																													
行																													
政																													
課																													

科目	事業名	新川ふれあい防災センター費						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		防災・減災対策の推進						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳						
	12,317千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
主管	0千円	1,479千円	0千円	0千円	80千円	10,758千円		
防 災 行 政 課	1 事業目的 災害時の避難場所及びコミュニティ活動などを推進するため、施設の適切な管理、運営を行う。							
	2 事業内容 新川ふれあい防災センターを良好に管理する。							
	(1) 利用件数（見込み）							
	区 分		延べ利用件数					
	集会室Ⅰ		400 件					
	集会室Ⅱ		500 件					
	和室		230 件					
	会議室		420 件					
	多目的広場		300 件					
	合 計		1,850 件					
(2) 支出科目								
区 分		内 容			事業費			
需用費		消耗品費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料			2,675 千円			
役務費		通信運搬費、手数料及び保険料			232 千円			
委託料		清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務			8,882 千円			
使用料及び賃借料		NHK放送受信料及び清掃用具等借上料など			528 千円			
3 事業効果 施設を適切に維持管理することにより、災害時における防災活動拠点及び平常時における交流拠点としての機能を確保することができる。								

科目	事業名	庄内川水防センター費								
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる								
		治水対策の推進								
	款	09 消防費		款	01 消防費		款	04 防災対策費		
	令和2年度 予算額	財 源 内 訳								
	4,233千円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等			
主管	0千円	1,692千円	0千円	0千円	552千円	1,989千円				
都市 計画 課	1 事業目的 災害時の避難場所及びコミュニティ活動などを推進するため、施設の適正な管理、運営を行う。									
	2 事業内容									
	(1) 庄内川水防センター管理費 庄内川水防センターを良好に管理、運営する。									
	ア 利用件数（見込み）									
	区 分					利用件数（見込み）				
	多目的会議室					525 件				
	イ 支出科目									
	区 分			内 容				事業費		
	需用費			消耗品費				111 千円		
				光熱水費				1,723 千円		
				修繕料				285 千円		
				飼料費				11 千円		
	役務費			通信運搬費				77 千円		
し尿汲取手数料など				84 千円						
火災保険料				13 千円						
委託料			施設管理業務				1,031 千円			
			自家用発電機、消防用設備及び浄化槽の保守業務など				880 千円			
			浄化槽法定検査				10 千円			
負担金、補助及び交付金			防火管理者講習負担金				8 千円			
3 事業効果 施設を適切に維持管理することにより、災害時における防災活動拠点及び平時における交流拠点としての機能を保持することができる。										